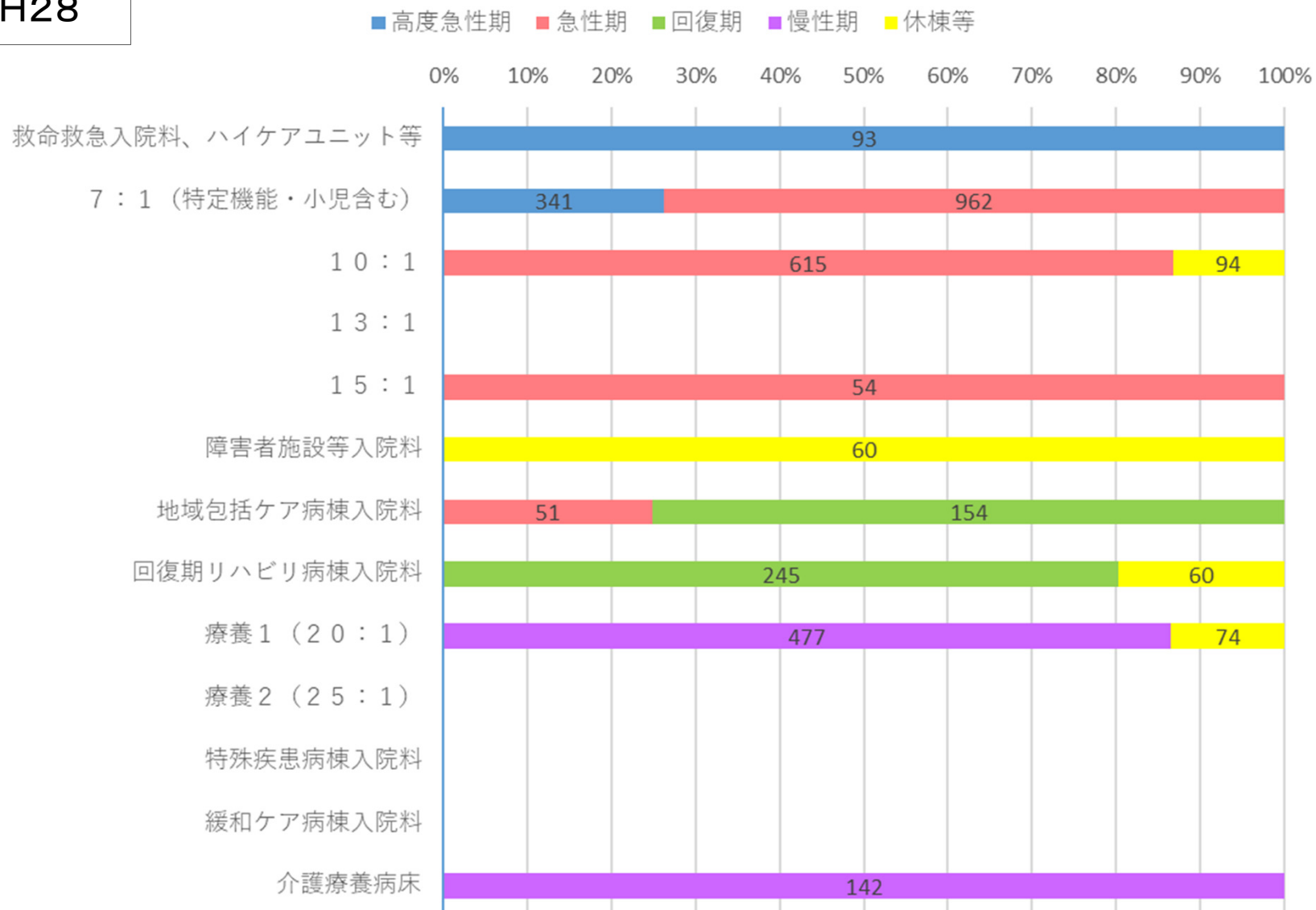


医療機能別の入院基本料・特定入院料の届出病床の状況

【中和医療圏】

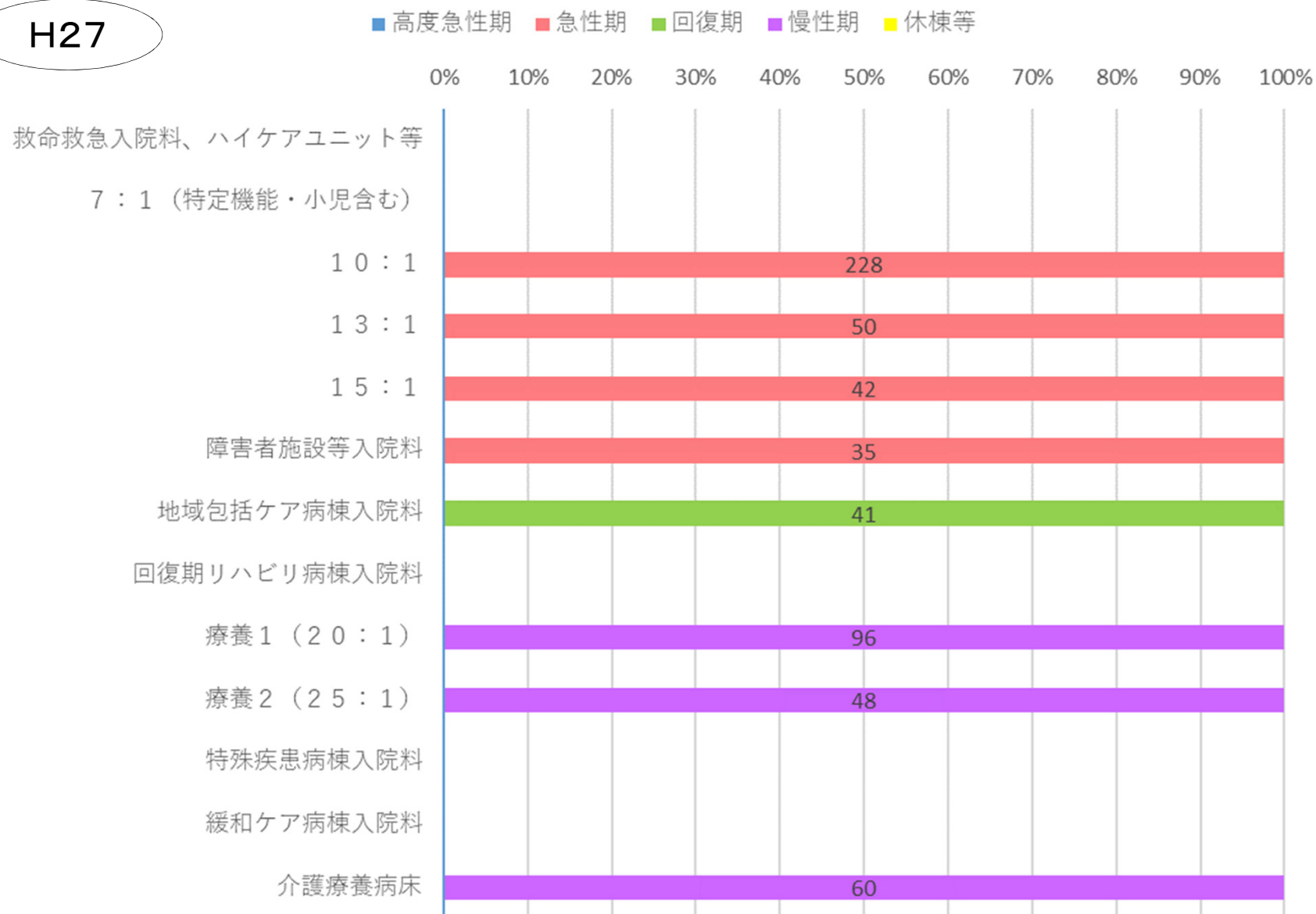
H28



医療機能別の入院基本料・特定入院料の届出病床の状況

【南和医療圏】

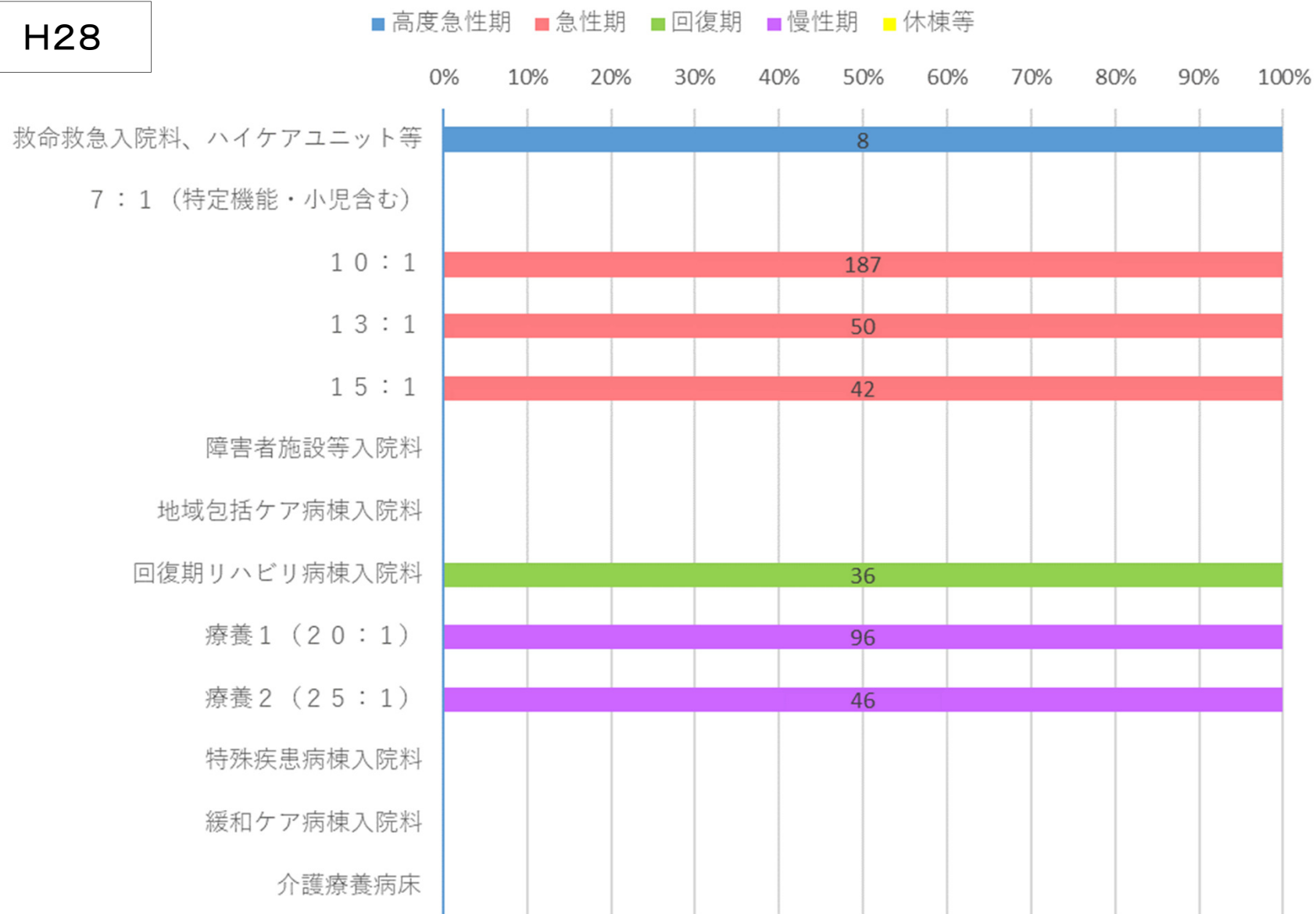
H27



医療機能別の入院基本料・特定入院料の届出病床の状況

【南和医療圏】

H28



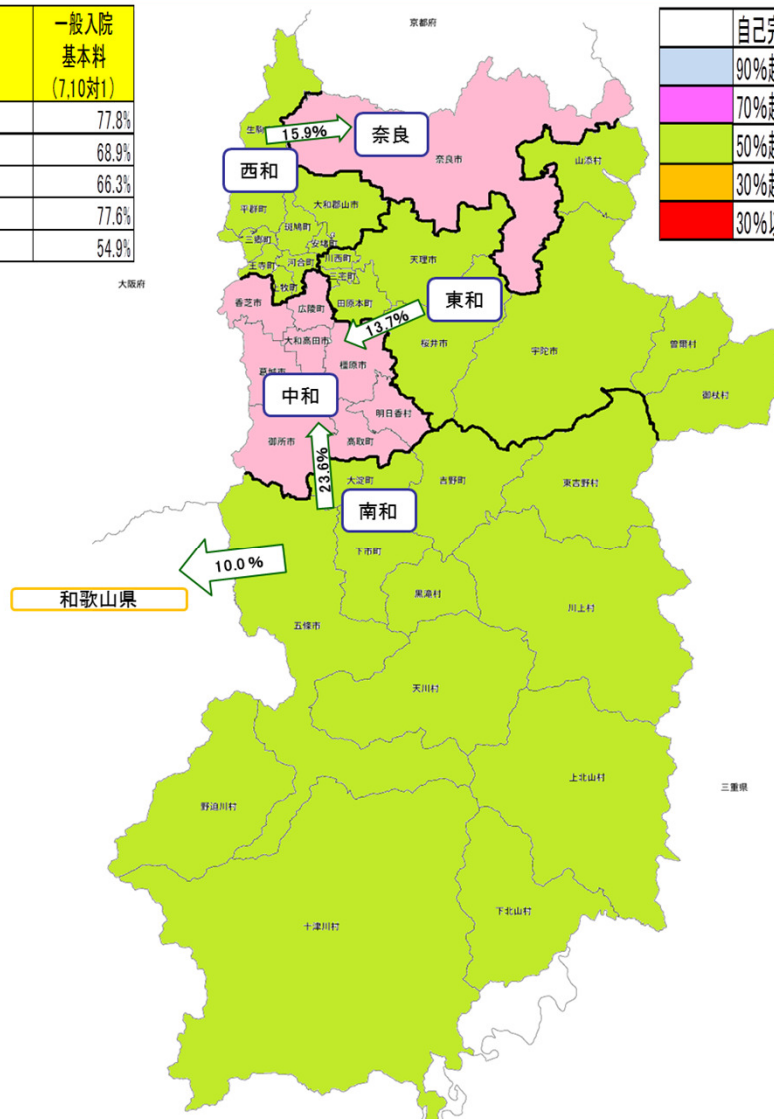
主な入院基本料・特定入院料の自己完結率の状況

二次医療圏別：各種医療の自己完結率
 <一般入院基本料（7、10対1）>

二次医療圏別： 各種医療の自己完結率

	一般入院 基本料 (7.10対1)
奈良	77.8%
東和	68.9%
西和	66.3%
中和	77.6%
南和	54.9%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下



<概要>

- ・各種医療について、各二次医療圏における自己完結率を示したもの
- ・国民健康保険、後期高齢者医療制度のデータのみで構成。
- ・平成26年4月診療分から平成27年3月診療分の電子レセプト数に基づく。

<着眼点>

- ・各診療について、自己完結率はどうか。
- ・自己完結率が低い場合、それを高めるのか、他の医療圏と連携するのか。

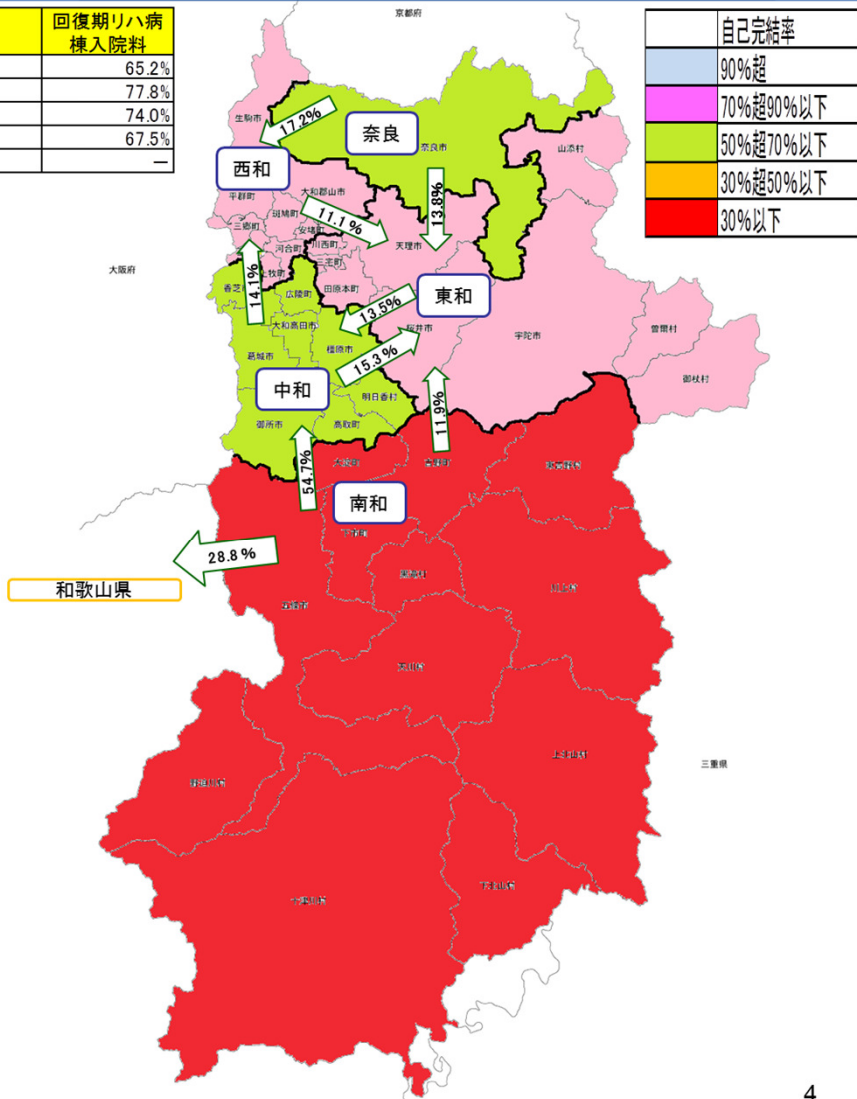
※厚生労働省「医療計画作成支援データブック」より作成

厚生労働省「医療計画作成支援データブック」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

主な入院基本料・特定入院料の自己完結率の状況

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <回復期リハ病棟入院料>

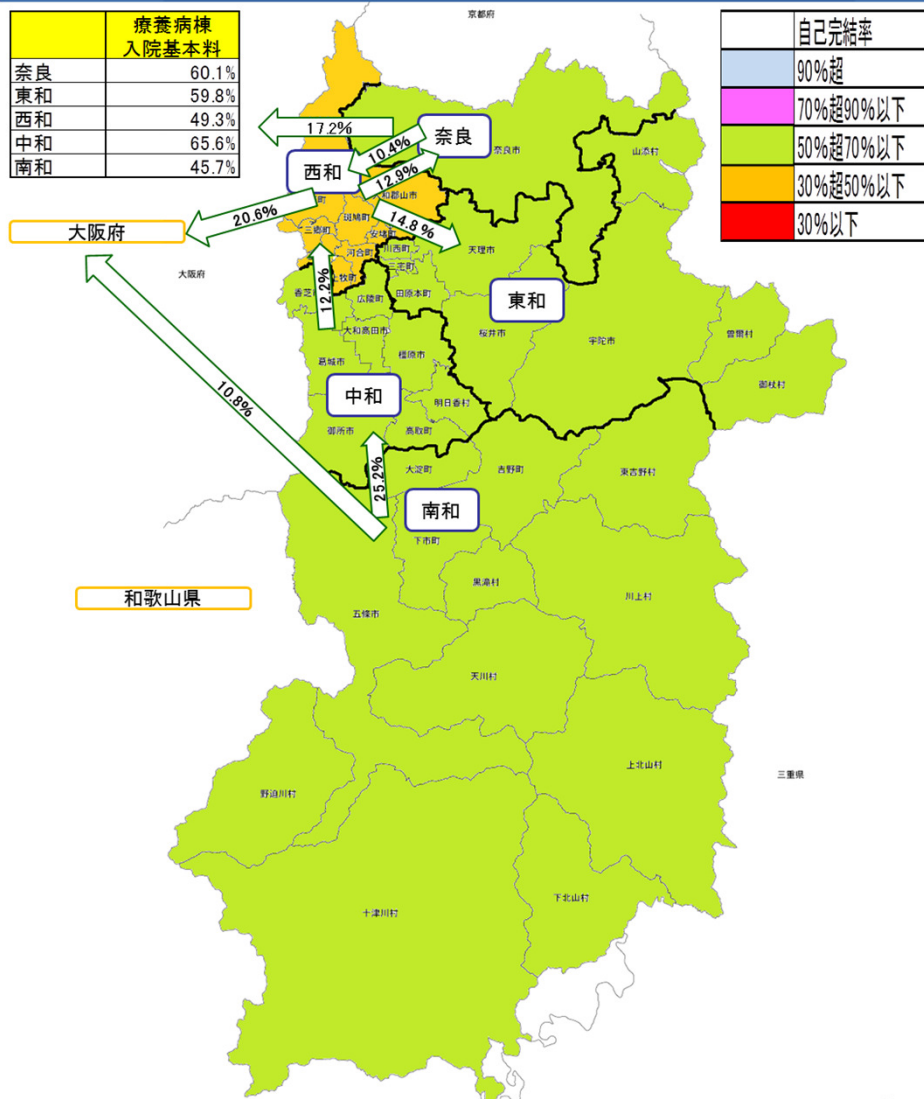
二次医療圏	回復期リハ病棟入院料
奈良	65.2%
東和	77.8%
西和	74.0%
中和	67.5%
南和	—



厚生労働省「医療計画作成支援データブック」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

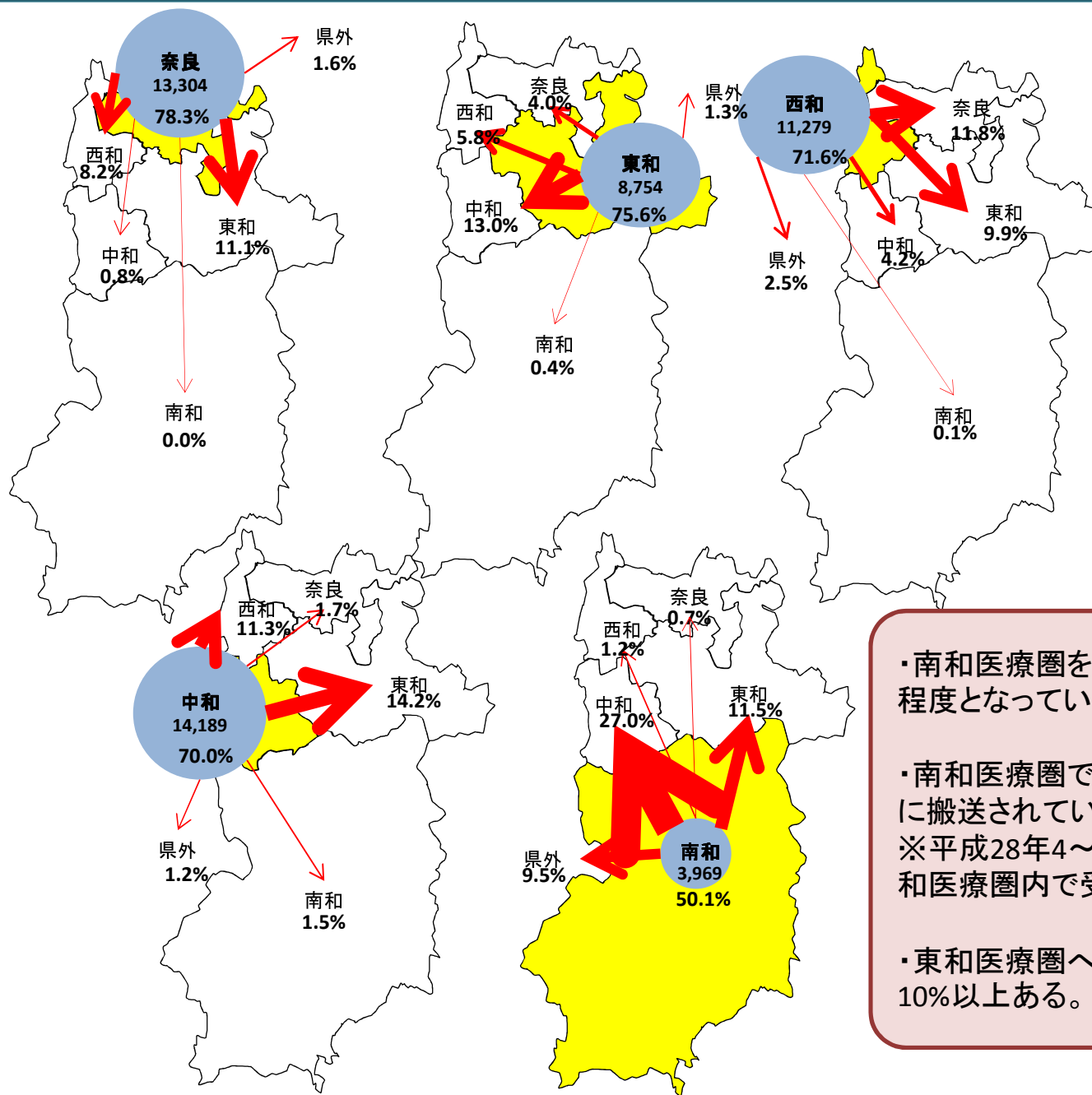
二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <療養病棟入院基本料>

二次医療圏	療養病棟入院基本料
奈良	60.1%
東和	59.8%
西和	49.3%
中和	65.6%
南和	45.7%



厚生労働省「医療計画作成支援データブック」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

救急医療：二次医療圏ごとの救急搬送患者の流出入【e-MATCH分析例】



・搬送元医療圏の丸の大きさは5医療圏での相対表示
 ・矢印の太さは、地域外搬送割合に対応

H25年度e-MATCHデータ

- ・南和医療圏を除いて、県外搬送率は、1~2%程度となっている。
- ・南和医療圏では、約半分の50%の患者が圏外に搬送されている。
 ※平成28年4~9月では、70%以上の患者を南和医療圏内で受け入れており改善されている。
- ・東和医療圏への搬送割合がどの医療圏でも約10%以上ある。